



日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 3月30日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-094385

出 願 人

Applicant(s):

キャノン株式会社

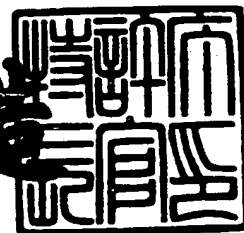
Appl. No.: 09/818,603  
Filed: March 28, 2001  
Inv.: Toku Niki, et al.  
Title: Group Bulk Purchase System Using Network

CERTIFIED COPY OF  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 4月20日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3033078

【書類名】 特許願

【整理番号】 4191006

【提出日】 平成12年 3月30日

【あて先】 特許庁長官 近藤 隆彦 殿

【国際特許分類】 G06F 19/00

【発明の名称】 グループ購入システム、グループ購入管理サーバ、端末、グループ購入方法、特典付与プログラム、特典付与プログラムを記録した記録媒体及び販売システム

【請求項の数】 18

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社 内

    【氏名】 二木 徹

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社 内

    【氏名】 吉田 政幸

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社 内

    【氏名】 佐倉 正幸

【特許出願人】

    【識別番号】 000001007

    【氏名又は名称】 キヤノン株式会社

    【代表者】 御手洗 富士夫

【代理人】

    【識別番号】 100085006

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 世良 和信

【電話番号】 03-5643-1611

【選任した代理人】

【識別番号】 100106622

【弁理士】

【氏名又は名称】 和久田 純一

【電話番号】 03-5643-1611

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 066073

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9703880

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 グループ購入システム、グループ購入管理サーバ、端末、グループ購入方法、特典付与プログラム、特典付与プログラムを記録した記録媒体及び販売システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ネットワークを介して相互に接続された、少なくとも 1 以上のグループ購入管理サーバ及び少なくとも 1 以上の端末を備えたグループ購入システムであって、

前記グループ購入管理サーバは、

前記端末からの、少なくとも購入する商品及び購入個数を含む購入条件を示したグループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与 ID を前記端末に通知し、該グループ購入に対応する購入状況を記憶手段に記憶させ、前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与 ID を用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新し、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えることを特徴とするグループ購入システム。

【請求項 2】 前記特典は、前記グループ購入にて指定した商品の販売額の割引であることを特徴とする請求項 1 に記載のグループ購入システム。

【請求項 3】 前記特典は、前記グループ購入の参加者に与えられることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のグループ購入システム。

【請求項 4】 前記グループ購入管理サーバは受け付けたグループ購入が達成された後に前記特典を与えることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のグループ購入システム。

【請求項 5】 前記購入条件に、前記商品の購入期限を含むことを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載のグループ購入システム。

【請求項 6】 前記購入条件に、前記グループ購入の決済方法を含み、  
前記グループ購入管理サーバは、前記商品を販売する場合及び前記特典を与える場合の少なくともいずれか一方の場合に該決済方法にて指定された方法で金銭

の授受を行うことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載のグループ購入システム。

【請求項 7】 前記購入条件に、前記グループ購入の参加者毎のグループ購入の決済方法を含み、

前記グループ購入管理サーバは、前記商品を販売する場合及び前記特典を与える場合の少なくともいずれか一方の場合に該決済方法にて指定された方法で前記参加者に対して金銭の授受を行うことを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載のグループ購入システム。

【請求項 8】 前記グループ購入の内容は、WWWサーバのサイトにグループ購入の内容を公開するホームページが設営されることにより公開されることを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載のグループ購入システム。

【請求項 9】 ネットワークを介して少なくとも 1 以上の端末と相互に接続されたグループ購入管理サーバであって、

前記端末から、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件が示されたグループ購入の申し込みが前記グループ購入管理サーバに通知され、

前記グループ購入管理サーバは、

前記グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与 ID を前記端末に通知し、該グループ購入に対応する購入状況を記憶手段に記憶させ、前記付与 ID を用いて前記グループ購入にて指定した商品の購入が行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新し、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えることを特徴とするグループ購入管理サーバ。

【請求項 10】 グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与 ID を通知し、該グループ購入に対応する購入状況を記憶手段に記憶させ、前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与 ID を用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新し、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えるグループ購入管理サーバとネットワークを介して相互に接続され、前記グループ購入管理サーバにグループ購入を申し込む際に、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件

を含むグループ購入の申し込みを前記グループ購入管理サーバに通知するために利用されることを特徴とする端末。

【請求項 1 1】 販売する商品についてのグループ購入の内容を公開する工程と、

前記公開されたグループ購入に対してグループ購入を申し込む工程と、

前記グループ購入に対応する前記商品を購入する工程と、

前記商品の購入に基づき、前記グループ購入の購入状況を管理し該購入状況に応じて前記グループ購入の参加者に特典を付与する工程とを備えることを特徴とするグループ購入方法。

【請求項 1 2】 グループ購入の参加者に対して特典を付与する特典付与プログラムであって、

前記グループ購入を申し込む際に入力した、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件を示したグループ購入の申し込みを受け付けるステップと、

前記グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与 ID を通知するステップと、

前記グループ購入に対応した購入状況を記憶手段に記憶させるステップと、

前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与 ID を用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新するステップと、

該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えるステップとを備えることを特徴とすることを特典付与プログラム。

【請求項 1 3】 グループ購入において特典を付与する特典付与プログラムを記録した記録媒体であって、

前記グループ購入を申し込む際に入力した、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件を示したグループ購入の申し込みを受け付けるステップと、

前記グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与 ID を通知するステップと、

前記グループ購入に対応した購入状況を記憶手段に記憶させるステップと、

前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与 I D を用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新するステップと、

該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えるステップとを備える特典付与プログラムを記録した記録媒体。

【請求項 1 4】 グループ購入の定義を公開する手段と、

前記グループ購入の宣言を受け付ける手段と、

前記グループ購入における購入者毎の注文を受け付ける手段と、

前記グループ購入の定義及び前記注文の状況により特典を計算する手段とを備え、

前記グループ購入の最終購入者からの注文が成立した時点、あるいは購入期限に達した時点で、前記特典を計算する手段により計算された特典を各購入者に与えることを特徴とする販売システム。

【請求項 1 5】 前記グループ購入の宣言を受け付ける手段は、前記グループ購入の宣言を受け付ける際に、購入期限、購入個数及び購入者全員を特定できる情報を受け付けることを特徴とする請求項 1 4 に記載の販売システム。

【請求項 1 6】 前記注文を受け付ける手段により受け付けたグループ購入情報を格納するデータベースを備えることを特徴とする請求項 1 4 又は 1 5 に記載の販売システム。

【請求項 1 7】 前記特典を計算する手段は、購入者を特定する情報、購入期限及び購入日からなる購入状況管理テーブルを作成することを特徴とする請求項 1 4 から 1 6 のいずれか 1 項に記載の販売システム。

【請求項 1 8】 前記注文を受け付ける手段は、購入者の注文が完了した時点で、前記購入状況管理テーブルを更新することを特徴とする請求項 1 7 に記載の販売システム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ボリュームディスカウントによる商品販売、いわゆるグループ購入を実施するためのグループ購入システム、グループ購入管理サーバ、端末、グル

ープ購入方法、特典付与プログラム、特典付与プログラムを記録した記録媒体及び販売システムに関するものである。

【 0 0 0 2 】

【従来の技術】

従来のボリュームディスカウントによる商品販売（グループ購入）では、購入者側では商品のグループ購入を申しこむ際に購入メンバを明確にし、販売者側では商品の引渡し及び代金決済の際に予め特典を付加した状態で商品の販売を行っていた。

【 0 0 0 3 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記のような従来技術の場合には、購入者側にとっては購入申し込みをする前に購入メンバを確定する必要があるため、またメンバ全員が同時期に購入する必要があるため、購入メンバを集めづらいという欠点があった。

【 0 0 0 4 】

また、販売者側にとっても、予め特典を付加した状態で商品を引き渡してしまうため、購入メンバが突然購入キャンセルをした場合、グループ購入が成立していないにもかかわらず、すでに特典を付加して販売してしまっているという欠点もあった。

【 0 0 0 5 】

本発明は上記の従来技術の課題を解決するためになされたもので、その目的とするところは、グループ購入の購入者及びグループ購入により商品を販売する販売者にとってグループ購入を利用し易くすることが可能なグループ購入システム、グループ購入管理サーバ、端末、グループ購入方法、特典付与プログラム、特典付与プログラムを記録した記録媒体及び販売システムを提供することにある。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明に係るグループ購入システムは、ネットワークを介して相互に接続された、少なくとも1以上のグループ購入管理サーバ及び少なくとも1以上の端末を備えたグループ購入システムであって、前記グルー



プ購入管理サーバは、前記端末からの、少なくとも購入する商品及び購入個数を含む購入条件を示したグループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与IDを前記端末に通知し、該グループ購入に対応する購入状況を記憶手段に記憶させ、前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与IDを用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新し、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えることを特徴とする。

【0007】

また、前記特典は、前記グループ購入にて指定した商品の販売額の割引であることを特徴とする。

【0008】

また、前記特典は、前記グループ購入の参加者に与えられることを特徴とする。

【0009】

また、前記グループ購入管理サーバは受け付けたグループ購入が達成された後に前記特典を与えることを特徴とする。

【0010】

また、前記購入条件に、前記商品の購入期限を含むことを特徴とする。

【0011】

また、前記購入条件に、前記グループ購入の決済方法を含み、前記グループ購入管理サーバは、前記商品を販売する場合及び前記特典を与える場合の少なくともいずれか一方の場合に該決済方法にて指定された方法で金銭の授受を行うことを特徴とする。

【0012】

また、前記購入条件に、前記グループ購入の参加者毎のグループ購入の決済方法を含み、前記グループ購入管理サーバは、前記商品を販売する場合及び前記特典を与える場合の少なくともいずれか一方の場合に該決済方法にて指定された方法で前記参加者に対して金銭の授受を行うことを特徴とする。

【0013】

また、前記グループ購入の内容は、WWWサーバのサイトにグループ購入の内容を公開するホームページが設営されることにより公開されることを特徴とする。

【 0 0 1 4 】

さらに、本発明に係るグループ購入管理サーバは、ネットワークを介して少なくとも1以上の端末と相互に接続されたグループ購入管理サーバであって、前記端末から、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件が示されたグループ購入の申し込みが前記グループ購入管理サーバに通知され、前記グループ購入管理サーバは、前記グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与IDを前記端末に通知し、該グループ購入に対応する購入状況を記憶手段に記憶させ、前記付与IDを用いて前記グループ購入にて指定した商品の購入が行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新し、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えることを特徴とする。

【 0 0 1 5 】

さらに、本発明に係る端末は、グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与IDを通知し、該グループ購入に対応する購入状況を記憶手段に記憶させ、前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与IDを用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新し、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えるグループ購入管理サーバとネットワークを介して相互に接続され、前記グループ購入管理サーバにグループ購入を申し込む際に、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件を含むグループ購入の申し込みを前記グループ購入管理サーバに通知するために利用されることを特徴とする。

【 0 0 1 6 】

さらに、本発明に係るグループ購入方法は、販売する商品についてのグループ購入の内容を公開する工程と、前記公開されたグループ購入に対してグループ購入を申し込む工程と、前記グループ購入に対応する前記商品を購入する工程と、前記商品の購入に基づき、前記グループ購入の購入状況を管理し該購入状況に応

じて前記グループ購入の参加者に特典を付与する工程とを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 1 7 】

さらに、本発明に係る特典付与プログラムは、グループ購入の参加者に対して特典を付与する特典付与プログラムであって、前記グループ購入を申し込む際に入力した、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件を示したグループ購入の申し込みを受け付けるステップと、前記グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与 I D を通知するステップと、前記グループ購入に対応した購入状況を記憶手段に記憶させるステップと、前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与 I D を用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新するステップと、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えるステップとを備えることを特徴とする。

## 【 0 0 1 8 】

さらに、本発明に係る特典付与プログラムを記録した記録媒体は、グループ購入において特典を付与する特典付与プログラムを記録した記録媒体であって、前記グループ購入を申し込む際に入力した、少なくとも、購入する商品及び購入個数を含む購入条件を示したグループ購入の申し込みを受け付けるステップと、前記グループ購入の申し込みを受け付けた際に、該グループ購入に一意に対応する付与 I D を通知するステップと、前記グループ購入に対応した購入状況を記憶手段に記憶させるステップと、前記グループ購入にて指定した商品の購入が前記付与 I D を用いて行われた場合に、前記記憶手段に記憶されている前記購入状況を更新するステップと、該記憶手段に記憶された購入状況に基づき特典を与えるステップとを備える。

## 【 0 0 1 9 】

さらに、本発明に係る販売システムは、グループ購入の定義を公開する手段と、前記グループ購入の宣言を受け付ける手段と、前記グループ購入における購入者毎の注文を受け付ける手段と、前記グループ購入の定義及び前記注文の状況により特典を計算する手段とを備え、前記グループ購入の最終購入者からの注文が

成立した時点、あるいは購入期限に達した時点で、前記特典を計算する手段により計算された特典を各購入者に与えることを特徴とする。

【 0 0 2 0 】

また、前記グループ購入の宣言を受け付ける手段は、前記グループ購入の宣言を受け付ける際に、購入期限、購入個数及び購入者全員を特定できる情報を受け付けることを特徴とする。

【 0 0 2 1 】

また、前記注文を受け付ける手段により受け付けたグループ購入情報を格納するデータベースを備えることを特徴とする。

【 0 0 2 2 】

また、前記特典を計算する手段は、購入者を特定する情報、購入期限及び購入日からなる購入状況管理テーブルを作成することを特徴とする。

【 0 0 2 3 】

また、前記注文を受け付ける手段は、購入者の注文が完了した時点で、前記購入状況管理テーブルを更新することを特徴とする。

【 0 0 2 4 】

したがって、本発明によれば、グループ購入管理サーバはグループ購入の達成状況に応じて特典を与えているため、例えば従来のように商品の販売者は予め特典を付与して商品を販売する必要がなくなると共に、商品購入者は常にグループ購入の条件を満たさなくとも良いため、グループ購入をより利用し易くなる。

【 0 0 2 5 】

ここで、本明細書における特典には、割引金等の金銭や商品券や景品その他の物品の提供や特定のサービスの提供等が含まれる。

【 0 0 2 6 】

また、グループ購入の達成状況に応じてとは、必ずしもグループ購入の条件を完遂しなくとも購入者が特典を与えられることを意味する。もちろん、グループ購入の条件を完全に達成した場合に限って特典を付与するとしても良い。

【 0 0 2 7 】

また、本発明では、グループ購入を申し込む購入代表者は、実際に商品を購入

する購入者若しくは実際にグループ購入により商品の購入に参加する参加者を兼ねる場合もあるし、これら購入者や参加者にはならず、単にグループ購入を代表して申し込むだけの場合もある。

【 0 0 2 8 】

また、本発明のネットワークとしては、有線、無線の別は問わない。また、ネットワークとしては、TCP/IPのインターネットを利用する場合であっても良いし、他のプロトコルによる通信を用いても良い。

【 0 0 2 9 】

また、端末としては、種々のものが想定されるが、例えばパソコン、パソコンから大幅に機能を削除したいわゆるシンクライアント、PDA、携帯電話等であって良い。

【 0 0 3 0 】

また、本発明の特典は購入代表者を受け取り窓口として付与する場合もあるし、上記購入者又は参加者のそれぞれに個別に付与する場合もある。

【 0 0 3 1 】

また、販売される商品として、パソコン、プリンタ、ファクシミリ、スキャナ、食物、書籍、文具、部品、自動車、不動産等任意の商品を対象として本発明を適用することができる。

【 0 0 3 2 】

【発明の実施の形態】

以下に、図1～図13を参照して、本発明に係るグループ購入システムの一実施形態について説明する。ただし、以下の説明は、本発明に係るグループ購入管理サーバ、端末、グループ購入方法、特典付与プログラム、特典付与プログラムを記録した記録媒体及び販売システムの一実施形態の説明を兼ねる。

【 0 0 3 3 】

まず、本発明に係るグループ購入システムの一実施形態の全体概略について図1を参照して説明する。図1に、本発明に係るグループ購入システムの一実施形態の全体概略図を示す。

【 0 0 3 4 】

図 1 に示されるように、本実施形態のグループ購入システムは、互いにネットワークにより接続されたグループ購入管理サーバ 1、グループ購入代表者のパソコン 2、グループ購入メンバーのパソコン 3、決済機関 4 及び発送拠点 5 とから構成される。

【 0 0 3 5 】

ただし、本発明のグループ購入システムでは、グループ購入管理サーバ 1、パソコン 2、パソコン 3、決済機関 4 及び発送拠点 5 の個数は図 1 に示されるような個数に限定されるものではなく、任意の数であって良い。

【 0 0 3 6 】

上記グループ購入管理サーバ 1、本発明の端末としてのグループ購入代表者のパソコン 2、本発明の端末としてのグループ購入メンバーのパソコン 3、決済機関 4 及び発送拠点 5 を結ぶネットワークは同一のものであっても良いし、異なるものであっても良い。

【 0 0 3 7 】

例えば、グループ購入管理サーバ 1、グループ購入代表者のパソコン 2 及びグループ購入メンバーのパソコン 3 はインターネットにより接続され、グループ購入管理サーバ 1 と決済機関 4 及びグループ購入管理サーバ 1 と発送拠点 5 とは専用線により接続されるとして良い。また、各拠点を結ぶネットワークは有線であっても良いし、無線であっても良い。

【 0 0 3 8 】

グループ購入管理サーバ 1 は、自己の WWW サーバのサイトにグループ購入の内容を記述したホームページを設営し、これを公開している。

【 0 0 3 9 】

グループ購入の内容としては、グループ購入対象商品名、グループ購入の条件、グループ購入条件を達成した際の特典等がある。

【 0 0 4 0 】

また、グループ購入の条件とは、例えば 2 ヶ月以内に、ある商品を 10 個購入するといったものである。この条件は、販売者が任意の内容で任意の種類（個数）を用意することができる。

【0041】

グループ購入代表者のパソコン2は、グループ購入代表者によって使用されるパソコンである。ここで、グループ購入代表者とは、グループ購入を申し込む者であり、グループ購入により実際に商品を購入する場合もあるし、単にグループ購入を申し込むだけの場合もある。

【0042】

グループ購入メンバのパソコン3は、グループ購入メンバによって使用されるパソコンである。グループ購入メンバとは、グループ購入に参加して実際に商品を購入するものである。このグループ購入メンバの数は、設定されるグループ購入に応じて任意に変化し得る。

【0043】

決済機関4は、例えば銀行、クレジットカード会社、郵便局、電話会社などの金銭の授受を行う機関である。決済の方法としては、窓口での入金、オンラインバンキング、振込用紙の発行、小切手や切手などの有価証券の発送など種々考えられる。

【0044】

発送拠点5は、グループ購入管理サーバ1からの指示に基づき、商品6の購入者に各商品6の発送を行う。

【0045】

次に、図1に示されるシステムの動作について説明する。まず、グループ購入を行う者（グループ購入代表者）は、自己のパソコン2からグループ購入管理サーバ1にアクセスして、グループ購入申し込みを行う（1）。

【0046】

上記申し込みを受け付けたグループ購入管理サーバ1は、グループ購入代表者に対してそのグループ及び購入者（顧客）を一意に識別し得る本発明の付与IDとしてのグループID／顧客IDを付与する（2）。

【0047】

グループ購入代表者は、グループ購入者に対して付与された顧客IDをそれぞれのグループ購入メンバに通知する（3）。

【0048】

顧客IDを付与されたグループ購入メンバは、この顧客IDを自己を識別するキーに用いてグループ購入管理サーバ1にアクセスし、グループ購入の対象となる商品の購入申し込みを行う（4）。

【0049】

グループ購入メンバからの購入申し込みを受けたグループ購入管理サーバ1は、決済機関4に対してこの売買の決済を依頼する（5）。

【0050】

決済を依頼された決済機関4は、指定されたグループ購入メンバの口座から商品分の金銭を引き落とし、その金銭をグループ購入管理サーバ1により指定される口座、すなわち実際には商品の販売者の口座に振り込む。そして、この振り込みが終了したら、グループ購入管理サーバ1に決済完了通知を送信する（6）。

【0051】

決済機関4から決済完了通知を受けたグループ購入管理サーバ1は、発送拠点5に対して、商品購入を申し込んだグループ購入メンバに対して商品6の発送を依頼する（7）。

【0052】

グループ購入管理サーバ1から商品の発送指示された発送拠点5は、商品6を決済の終了したグループ購入メンバに発送する（8）。

【0053】

一方、グループ購入管理サーバ1は、各グループ購入メンバのグループ購入における商品の購入状況を管理する。そして、この購入状況が所定の条件に達した場合には、グループ購入代表者又は各グループ購入メンバに特典を付与する（9）。

【0054】

図1に示されるシステムでは、上述の所定の条件として、グループ購入の条件が達成された場合を例に挙げることができる。ただし、このような場合に限定されず、例えば、所定の期間内の商品の購入個数や、所定個数が購入されるまでの経過期間等を考慮することができる。



## 【0055】

また、グループ購入管理サーバ1が特典を付与する際は、決済機関4に所定の金銭の振り込みを指示することにより行う。また、特典としては、商品の販売価格に対して所定の割引率を乗じることにより得られる割引代金を用いる。以上が本実施形態の動作概略である。

## 【0056】

次に、図2を参照して上記図1に示される各動作の詳細についてさらに説明する。図2に、図1に示されるシステムの動作シーケンス図を示す。

## 【0057】

まず、グループ購入における購入者たるグループ購入代表者Aは、グループ購入管理サーバ1の割引情報（グループ購入情報）にアクセスする。ここで、割引情報には、グループ購入情報やグループ購入以外の割引情報（例えばセール期間における割引情報）が含まれ得る。

## 【0058】

このアクセスに対してグループ購入管理サーバ1は、割引情報をグループ購入代表者Aに送信する。

## 【0059】

グループ購入代表者は、取得した割引情報を吟味し、グループ購入の実施を決意した場合は、グループ購入管理サーバ1にグループ購入を申し込む。以上が図1の（1）の動作に対応する。

## 【0060】

グループ購入の申し込みを受け付けたグループ購入管理サーバ1はそのグループ購入に対応するグループIDテーブルをグループ購入代表者Aに送信する（（2）の動作）。そして、このグループIDを受けたグループ購入代表者Aは、このIDを各グループ購入メンバB、Cに割り振る（（3）の動作）。

## 【0061】

IDを割り振られた各グループ購入メンバはIDを用いてグループ購入の対象となっている商品の購入をグループ購入管理サーバ1に申し込む（（4）の動作）。この際、商品代金及び特典である割引金の授受を行うための決済方法を指定

する。図 2 に示される例では、各購入者は決済方法としてクレジットカードによる決済を指定している。もちろん、銀行口座への振り込み等他の方法であって良い。

【 0 0 6 2 】

商品の購入の申し込みを受け付けたグループ購入管理サーバ 1 は、決済機関 4 に代金決済依頼を行う（（5）、（6）の動作）と共に、商品の発送拠点 5 に対して商品の発送依頼を行う（（7）の動作）。

【 0 0 6 3 】

商品の発送依頼を受けた発送拠点 5 は、商品の購入を申し込んだ購入者に商品 6 を発送する（（8）の動作）。

【 0 0 6 4 】

また、商品の購入の申し込みを受け付けたグループ購入管理サーバ 1 は、このグループ購入の購入状況テーブルを更新する。

【 0 0 6 5 】

そして、グループ購入管理サーバ 1 は更新した購入状況テーブルを参照し、このグループの購入状況が所定の条件（例えば所定の期間内に所定の個数購入するという条件）を達成したか否かを判断する。

【 0 0 6 6 】

そして、もしこのグループがグループ購入の条件を達成している場合はグループ購入が完了したとして、決済機関 4 にグループ購入完了通知としての特典付与指示を行う。この際、返金口座や返金額も同時に決済機関 4 に送信するとして良い。

【 0 0 6 7 】

上記特典付与指示を受けた決済機関 4 は、購入者毎に指示された額の金銭を返金する（（9）の動作）。以上によりグループ購入の動作が完了する。

【 0 0 6 8 】

次に、図 1 及び図 2 に示されるグループ購入管理サーバ 1 の内部構成について図 3 を参照して説明する。図 3 に、図 1 及び図 2 に示されるグループ購入管理サーバ 1 の内部構成の概念図を示す。

【0069】

図3に示されるように、グループ購入管理サーバ1は、本発明のグループ購入の定義を公開する手段、及びグループ購入の宣言を受け付ける手段、グループ購入者毎の注文を受け付ける手段及び特典を計算する手段としてのWWWサーバ31、メールサーバ32、クライアント33及びデータベース(DB)34を主要な構成要素としている。これら、各構成要素は互いにLANにより接続されている。

【0070】

WWWサーバ31は、一般にHTML形式等の言語で記述されたページ（ホームページ）を自己のサイトに格納している。上記ホームページはHTTPによりネットワークで接続された他のWWWサーバのホームページとリンクが張られる。

【0071】

本実施形態において、WWWサーバ31が格納しているホームページとして、販売する商品の割引情報がある。したがって、WWWサーバ31とネットワーク（例えばTCP/IPを用いたインターネット）により接続している各端末のユーザは、任意の時、場所から商品の割引情報にアクセスすることができる。

【0072】

また、WWWサーバ31は、グループ購入代表者や購入者からのグループ購入申し込みや商品購入申し込みを受け付ける。

【0073】

次に、メールサーバ32は、各購入者に通知するための情報を電子メールとして送信する。通知する情報としては、前述のID等がある。ただし、上記WWWサーバ31やメールサーバ32やデータベース34は、販売者側が独自に管理する場合の他に、例えばホスティングやハウジング等を用いて運用しても良い。

【0074】

次に、クライアント33は、WWWサーバ31やメールサーバ32やデータベース34の各種設定を行う。すなわち、クライアント33は、WWWサーバ31やメールサーバ32やデータベース34の動作を制御するホストとして動作する。

【0075】

次に、データベース34は、WWWサーバ31に入力された情報やメールサーバ32にて送信する情報の格納を行う。すなわち、データベース34は、本発明の記憶手段として機能する。

【0076】

次に、図3に示される各構成要素の動作についてさらに説明する。WWWサーバ31は、前述のようにホームページ42を格納し、これを公開している。

【0077】

また、WWWサーバ31は、割引率を決定しこれを示すための割引率提示モジュール35、グループ購入の申し込みを受け付けるためのフォームを生成するグループ購入の購入申込みフォーム生成モジュール36及び商品の購入申し込みを受け付けるためのフォームを生成する購入依頼フォーム生成モジュール37を利用する。

【0078】

ただし、割引率提示モジュール35は、データベース34に格納された割引率提示データベース(DB)を参照する。

【0079】

また、メールサーバ32は、各グループ購入が現在どのような購入状況であるかの情報を送信するための購入情報送信モジュール38とグループへIDを送信するためのグループIDテーブル送信モジュール39とを備える。

【0080】

ただし、購入情報送信モジュール38は、データベース34に格納された割引率提示データベース(DB)を参照する。

【0081】

また、クライアント33は、各種モジュールの設定制御、WWWサーバ31、メールサーバ32及びデータベース34の設定制御を行う。そして、購入状況管理モジュール40を用いて購入状況の管理を行うと共に、割引額返金管理モジュール41を用いて割引額の返金状況を管理する。ただし、購入状況のデータはデ

データベース34に格納され、適宜クライアントはこの購入状況を参照、更新する。

【0082】

また、データベース34は、前述のように、割引率を提示するためのデータベース、購入情報を送信するためのデータベース、グループIDテーブルを送信するためのデータベース及び購入状況のデータベースとして機能する。

【0083】

次に、図3に示されるクライアント33の内部構成について、図4を参照して説明する。図4に、図3に示されるクライアント33の内部ブロック図を示す。

【0084】

図4において、クライアント33は、バスで相互に接続されたCPU (Central Processing Unit) 101、ROM (Read Only Memory) 102、RAM (Random Access Memory) 103、ハードディスクドライブ (HDD) 104、フロッピーディスクドライブ (FDD) 105、CD-ROMドライブ106、グラフィックボード107、通信制御装置108、各インターフェイス回路 (I/F) 109、110を備えている。

【0085】

グラフィックボード107には、陰極線管 (CRT) や液晶ディスプレイ (LCD) 等のディスプレイ111が接続されている。

【0086】

I/F109には、キーボード (KBD) 112が接続されている。I/F110には、マウス113、或いは、トラックボール、フラットスペース、ジョイスティック等のポインティングデバイスが接続されている。

【0087】

ROM102は、起動用プログラムを記憶している。起動用プログラムは、クライアント33の電源投入時にCPU101によって実行される。これによって、HDD104に記憶されているオペレーティングシステム (OS)、及び表示処理又は通信処理のための単数又は複数のドライバが、RAM103にロードさ

れ、各種の処理や制御が実行可能となる。

【 0 0 8 8 】

R A M 1 0 3 には、クライアント 3 3 を制御するプログラムが展開され、このプログラムによる処理結果、処理のための一時データ、ディスプレイ 1 1 1 の画面上に処理結果等を表示するための表示用データ等を保持し、C P U 1 0 1 の作業領域として使用される。

【 0 0 8 9 】

R A M 1 0 3 上に展開された表示用データは、グラフィックボード 1 0 7 を通じてディスプレイ 1 1 1 に伝達され、ディスプレイ 1 1 1 は、その画面上に表示用データに対応する表示内容（テキスト、イメージ等）を表示する。

【 0 0 9 0 】

H D D 1 0 4 は、C P U 1 0 1 の指示に従って、プログラム、制御用データ、テキストデータ、イメージデータ等を、ハードディスクに対して記録し、又は読み出すためのデバイスである。

【 0 0 9 1 】

F D D 1 0 5 は、C P U 1 0 1 の指示に従って、プログラム、制御用データ、テキストデータ、イメージデータ等を、フロッピーディスク（F D）1 1 4 に記録し、又は読出を行うためのデバイスである。

【 0 0 9 2 】

C D - R O M ドライブ 1 0 6 は、C P U 1 0 1 の指示に従って、C D - R O M（コンパクトディスクを用いた読み出し専用メモリ）1 1 5 に記録されているプログラムやデータを読み取るためのデバイスである。

【 0 0 9 3 】

通信制御装置 1 0 8 は、C P U 1 0 1 の指示に従って、クライアント 3 3 に接続された通信線を用い、他の装置とのデータの送受信、或いはプログラムやデータのダウンロードを実行する。

【 0 0 9 4 】

K B D 1 1 2 は、複数のキー（文字入力キー、カーソルキー等）を備えており、オペレータがクライアント 3 3 にデータを入力するために使用される。

## 【0095】

マウス113は、ディスプレイ111に表示されたマウスカーソルを用いた選択指示を入力するために使用される。

## 【0096】

CPU101は、本発明の記憶手段及び記録媒体に相当するROM102、HDD104、FD114及びCD-ROM115に記憶された各種のプログラムを実行し、クライアント33内の各構成要素に指示を与え、クライアント33及びこの周辺装置の動作を制御する。

## 【0097】

なお、ハードディスク等の記録媒体に保持されるプログラムやデータは、予め保持されるようにしても良く、他の装置からダウンロードされたプログラムやデータがハードディスクに保持されるようにしても良い。

## 【0098】

次に、上記本発明に係るグループ購入システムの実施形態の動作について図5、図6及び図7を参照してさらに説明する。図5、図6及び図7に、本発明に係るグループ購入システムの一実施形態の動作のフローチャートを示す。

## 【0099】

ただし、図5に示されるフローチャートは、購入者全員が購入期限内に商品を購入した場合のみ特典を与えるフローチャートであり、図6に示されるフローチャートは、購入者全員が購入期限内に商品を購入しない場合でも購入者数に応じた特典を与えるフローチャートであり、図7に示されるフローチャートは、購入者全員が購入を完了した期間が、はじめに宣言した購入期限よりも短かった場合や、長くなってしまった場合、それぞれのケースに応じて特典を与えるフローチャートである。

## 【0100】

(購入者全員が期限内に商品を購入した場合にのみ特典を与える動作)

まず、図5に示されるフローチャートの動作から説明する。グループ購入管理サーバ1は、グループ購入代表者からグループ購入情報の取得要求があるか否かを判断する(ステップS1)。

【0101】

グループ購入情報要求がある場合は（YES）、グループ購入代表者のパソコン2にグループ購入情報を表示し（ステップS2）、グループ購入の申し込みを待つ（ステップS3）。

【0102】

グループ購入申し込みがあった場合は（YES）、グループIDテーブルを作成し、これをデータベース34に格納する（ステップS4）。

【0103】

そして、作成したグループIDテーブルを購入者（グループ購入代表者）に通知する（ステップS5）。

【0104】

次に、申し込まれたグループ購入管理テーブルを作成し、これをデータベース34に格納する（ステップS6）。

【0105】

そして、グループ購入管理サーバ1は購入者からの商品の購入申し込みを待つ（ステップS7）。

【0106】

そして、商品の購入申し込みがあった場合は（YES）、商品代金の決済が可能であるか否かを決済機関4に問い合わせ（ステップS8）、決済不能である場合は（NO）、ステップS10で決済エラー処理を行い動作を終える。

【0107】

また、決済が可能である場合は（YES）、決済機関4に代金の決済を依頼して商品代金の決済を行い（ステップS9）、発送拠点5に対して商品の発送を指示する（ステップS11）。

【0108】

次に、グループ購入管理サーバ1は購入申し込みを行った購入者が、そのグループ購入の最後の購入者であるか否かを判断する（ステップS12）。この判断は、例えばデータベース34のデータに基づき、そのグループ購入により商品を購入した人数をカウントしたり、付与したすべてのIDにより商品の購入が行な



われたか否かを判断することにより行なわれる。

【0109】

最後の購入者でない場合は（NO）、ステップS7に移行し、最後の購入者である場合は（YES）、ステップS13に移行して上記最後の購入者の購入時点がグループ購入にて宣言された購入期限内であるか否かを判断する。

【0110】

購入期限内でない場合は（NO）、そのまま動作を終了する。購入期限内である場合は、割引料金を計算し（ステップS13）、決済機関4に計算した割引料金の返金を依頼する（ステップS15）。

【0111】

以上のように、図5のフローチャートに示される動作では、所定期間内にグループ購入の条件が達成された場合にのみ特典（割引料金の返金）が行なわれる。

【0112】

（購入者全員が期限内に商品を購入しない場合にも購入者数に応じて特典を与える動作）

次に、図6のフローチャートに示される動作について説明する。ただし、図6に示される各ステップにおいて、ステップS1～ステップS11までの動作、及びステップS14及びステップS15の動作は、前述の図5に示されるフローチャートの各ステップの動作と同様であるためその説明を省略する。

【0113】

本動作では、グループ購入管理サーバ1は、ステップS21で、商品の発送を発送拠点5に依頼した後、その購入者が最後の購入者であるか又はその購入が購入期限を過ぎた購入であるか否かを判断する。

【0114】

そして、購入者が最後の購入者でないか又はその購入が購入期限を過ぎた購入でない場合は（NO）、ステップS7に移行する。

【0115】

一方、購入者が最後の購入者であるか又はその購入が購入期限を過ぎた購入である場合は（YES）、ステップS14に移行する。

## 【0116】

すなわち、本動作では、購入期限を過ぎた状態になったら、グループ購入にて宣言された購入人数に達していなくとも、割引料金を計算し（ステップS14）、決済機関4に返金依頼を行なう（ステップS15）。

## 【0117】

ただし、この場合に返金される返金額は実際に購入した人数に比例して多くなる額であって、所定の期間内に全員が購入を行なった場合の返金額よりも少ない額となることが運営上好ましい。ただし、所定の期間内に全員が購入を行なった場合の返金額と同等であっても良いし、超えてもかまわない。

## 【0118】

（購入者全員が商品を購入した期間に応じて特典を与える動作）

次に、図7のフローチャートに示される動作について説明する。ただし、図7に示される各ステップにおいて、ステップS1～ステップS11までの動作、及びステップS14及びステップS15の動作は、前述の図5に示されるフローチャートの各ステップの動作と同様であるためその説明を省略する。

## 【0119】

本動作では、グループ購入管理サーバ1は、ステップS31で、商品の発送を発送拠点5に依頼した後、その購入者が最後の購入者であるか否かを判断する。

## 【0120】

そして、購入者が最後の購入者でない場合は（NO）、ステップS7に移行する。

## 【0121】

一方、購入者が最後の購入者である場合は（YES）、ステップS14に移行する。

## 【0122】

すなわち、本動作では、最後の購入者の購入時点に関わりなく、グループ購入にて宣言された購入人数に達した場合に割引料金を計算し（ステップS14）、決済機関4に返金依頼を行なう（ステップS15）。

## 【0123】

ただし、この場合に返金される返金額は、最後の購入者が商品を購入した時点に応じて増減することが好ましい。

【0124】

次に、本実施形態において利用される割引率テーブルの一例について図8を参照して説明する。図8に、図2に示されるグループ購入管理サーバ1のデータベース34が格納する商品毎の割引率テーブルを示す。

【0125】

商品の割引率は、図8に示されるように、グループ購入で購入する個数、そして購入期限に応じて変化する。

【0126】

例えば購入個数が3個で購入期限が2ヶ月の場合は割引率は0.15となっている。すなわち、2ヶ月以内に商品Aを3個購入した場合は、商品の販売額Yに対して、0.15Yの金額を返金することとなる。その他の例も同様である。

【0127】

ただし、割引率の値は、図8に示されるように、割引率は商品の購入個数が多ければ多いほど、そして、購入期限が短期間であればあるほど大きい値となっている場合に限定されるものではなく、任意に設定することができる。

【0128】

ここで、商品の購入期限の計算において、期限の始点は、グループ購入代表者がグループ購入管理サーバ1にグループ購入を申し込んだ時点、グループ購入代表者がグループ購入管理サーバ1にグループ購入を申し込みグループ購入管理サーバ1からIDがグループ購入代表者に付与された時点、グループ購入の初めの購入者がIDを用いて商品の購入を申し込んだ時点、若しくは商品の販売者によって設定された時点のいずれか又はこれらを組み合わせて始点として良い。

【0129】

また、商品の購入期限の計算において、期限の終点は、グループ購入として指定された時点、グループ購入の最後の購入者が購入を行なった時点、若しくは商品の販売者によって設定された時点のいずれか又はこれらを組み合わせて終点として良い。

## 【0130】

さらに、期限の単位は、秒、分、時、日、週、月、若しくは年のいずれか又はこれらを組み合わせて単位として良い。

## 【0131】

次に、グループ購入代表者がグループ購入管理サーバ1にグループ購入を申し込んだ際に、グループ購入管理サーバ1からグループ購入代表者に発行されるグループ購入者IDについて図9を参照して説明する。図9に、本実施形態で用いられる、グループ購入申し込みがあったときにグループ購入管理サーバ1が発行する、各購入者及びこの購入者が属するグループを特定するためのグループ購入者IDテーブルを示す。

## 【0132】

図9に示されるように、このグループの購入グループIDは“1”、そして、購入者AのIDは“20000115001001”、購入者BのIDは“20000115001002”、購入者CのIDは“20000115001003”となっている。もちろんこれらIDの値は一例であり桁数、付与アルゴリズムなどは任意に変更することができる。

## 【0133】

ただし、各購入者のIDはグループ購入管理サーバ1内で一意（唯一）であり、商品の購入を購入者が申し込む際に自己のIDをグループ購入管理サーバ1に通知するだけで、グループ購入管理サーバ1はその購入者の属するグループを逆引きできる。

## 【0134】

また、上記グループ購入者IDテーブルは、図3に示されるデータベース34に格納される。

## 【0135】

次に、グループ購入管理サーバ1がグループ購入を受け付け、グループ購入が開始した際に作成される、購入グループ毎の購入状況テーブルについて図10を参照して説明する。図10に、本実施形態において用いられる、購入グループ毎の購入状況管理テーブルを示す。

【0136】

図10に示されるテーブルには、購入グループID、グループ購入期限、各購入者の購入台数及び購入日が格納される。

【0137】

各購入者の購入台数及び購入日は、初期状態として0及び0/0/0が格納され、それぞれの購入者が実際に購入を行なった際に更新される。

【0138】

また、上記購入グループ毎の購入状況管理テーブルは、図3に示されるデータベース34に格納される。

【0139】

次に、グループ購入代表者及び各購入者がグループ購入の入力動作をそれぞれのパソコン2及びパソコン3で行なう場合に、それぞれのディスプレイに表示される画面（ユーザインタフェース：以下、単にUIと記す。）について、図11、図12及び図13を参照して説明する。

【0140】

まず、図11を参照して、図2の「割引情報にアクセス」の際に、購入者（グループ購入代表者）のパソコンに表示されるUIの一例を示す。

【0141】

図11は、グループ購入割引情報を選択させる画面になっており、各種の商品、「LBP-870」、「LBP-910」等をチェックボックスをクリックすることによって選択可能となっている。

【0142】

ただし、本実施形態における商品選択は図11に示されるような例に限定されるものではなく、商品の数や種類は任意に変えることができるし、商品の選択方法としてもチェックボックスのクリック以外にも、商品名の入力等であっても良い。

【0143】

次に、図12を参照して、図2の「割引情報取得」の際に、購入者（グループ購入代表者）のパソコンに表示されるUIの一例を示す。

## 【0144】

図12に示される情報は、各商品ごとの割引情報である。この情報は、前述の図8を参照して説明した、各商品毎の割引率テーブルに対応している。

## 【0145】

次に、図13を参照して、図2の「グループ購入申し込み」の際に、購入者（グループ購入代表者）のパソコンに表示されるUIの一例を示す。

## 【0146】

図13に示される例では、グループ購入代表者を識別するための情報として、グループ購入代表者の名前及びグループ購入代表者のEmailアドレスを入力させている。

## 【0147】

また、グループ購入の条件を入力可能としており、指定した商品の購入台数、購入人数、購入期限及び購入者全員の名前を入力可能としている。

## 【0148】

ただし、「グループ購入申し込み」の際に入力すべきデータは、図13に示されるデータに限定されるものではない。例えば、前述の図7のフローチャートに示される、購入者全員が商品を購入した期間に応じて特典を与えられるサービスを受ける場合には、購入期限の入力は不要である。

## 【0149】

以上のように、本実施形態では、グループ購入代表者は、購入人数と購入期限の宣言とともにグループ購入の申し込みをし、発送拠点5は商品の引渡し及び代金決済の際に通常の価格で商品を引き渡す。

## 【0150】

そして、グループ購入管理サーバ1は、購入者が当初の宣言通りの購入を行った段階で特典を支払う旨の指示を行なう。そのため、購入者は一定期間内に商品を購入すればよいため、購入メンバを集めやすくなり、また販売者側も実際にグループ購入が成立した段階で特典を支払えばよいため、成立しないにも関わらず特典を支払ってしまう危険性もない。

## 【0151】

ここで、上記実施形態では、グループ購入代表者はグループ購入を申し込む際に、グループ購入に参加する各購入者をグループ購入管理サーバ 1 に通知し、グループ購入管理サーバ 1 はこの通知に基づき、例えば図 9 に示されるような各購入者毎に一意的な ID を付与していた。

【 0 1 5 2 】

しかしながら、本発明に係るグループ購入システムはこのような場合に限定されるものではなく、例えば、グループ購入代表者はグループ購入を申し込む際に、グループ購入に参加する各購入者を通知せずに、単にグループ購入を行なう旨（購入商品の購入個数など）をグループ購入管理サーバ 1 に通知するのみであっても良い。この場合の動作は以下のようなになる。

【 0 1 5 3 】

まず、この場合グループ購入管理サーバ 1 は上記のような申し込みに基づき、このグループ購入の申し込みに一意に対応する 1 つの ID をグループ購入代表者に付与する。

【 0 1 5 4 】

そして、グループ購入代表者はこの付与された 1 つの ID を各購入者に配布する。

【 0 1 5 5 】

各購入者は付与された ID を用いてグループ購入管理サーバ 1 にアクセスし、商品の購入を申し込む。

【 0 1 5 6 】

グループ購入管理サーバ 1 では、各 ID はグループ購入の申し込みに一意に対応するから、各グループ購入の状況管理を前述の実施形態と同様に行なうことができる。すなわち、この場合であっても、前述の実施形態と同様の効果を得ることができる。

【 0 1 5 7 】

なお、上記実施形態では、互いにネットワークにより相互に接続されたグループ購入管理サーバ 1 及びパソコン 2, 3 を用いて説明したが、本発明はこのような場合に限定されず種々の変形実施が可能である。

【0158】

例えば上記実施形態では、購入者側ではグループ購入の申し込みや商品の購入等をパソコンを用いて行なったが、これを、はがき、申し込み用紙、口頭での申し込み、電子メール等により行なうことも可能である。

【0159】

また、購入者側と販売者側との間で情報を伝達する媒体としてネットワークを例に用いたが、その他にも例えば、前述のはがき、申し込み用紙、口頭での申し込み等に応じて郵便機関や宅配便や電話等も用いることができる。

【0160】

また、上記実施形態では、購入状況の管理や購入受付等をグループ購入管理サーバ1により実施していたが、これを例えば手作業でノート等に記録することにより購入状況の管理や購入受付等を行なうとしても良い。

【0161】

また、上記実施形態では、グループ購入の内容をWWWサーバ31を用いてホームページとしてグループ購入の内容を公開しているが、その他にも、例えば新聞や雑誌やTV等を用いた広告によりグループ購入の内容を公開しても良いし、電子メールに内容を公開して購入者に送信しても良いし、購入者にダイレクトメール等を送付してグループ購入の内容を公開しても良い。

【0162】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、グループ購入代表者が申し込んだグループ購入において特典を付与する際に、従来のように予め特典を付与した形で商品を販売するのではなく、グループ購入の達成状況に応じて事後的に特典を付与としているので、グループ購入のグループ購入代表者や参加者にとっては、グループ購入のメンバーを集めなくてはならないという不利益を軽減することができる。一方、グループ購入の対象商品の販売者にとっては、グループ購入が成立するか否かに関わらず安定した商品購入サービスを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】



本発明に係るグループ購入システムの一実施形態の全体概略図である。

【図 2】

図 1 に示されるシステムの動作シーケンス図である。

【図 3】

図 1 及び図 2 に示されるグループ購入管理サーバ 1 の内部構成の概念図である。

【図 4】

図 3 に示されるクライアント 3 3 の内部ブロック図である。

【図 5】

本発明に係るグループ購入システムの一実施形態の動作のフローチャートである。

【図 6】

本発明に係るグループ購入システムの一実施形態の動作のフローチャートである。

【図 7】

本発明に係るグループ購入システムの一実施形態の動作のフローチャートである。

【図 8】

図 2 に示されるグループ購入管理サーバ 1 のデータベース 3 4 が格納する商品毎の割引率テーブルである。

【図 9】

本発明に係るグループ購入システムの一実施形態で用いられる、グループ購入申し込みがあったときにグループ購入管理サーバ 1 が発行する、各購入者及びこの購入者が属するグループを特定するためのグループ購入者 ID テーブルである。

【図 1 0】

本発明に係るグループ購入システムの一実施形態で用いられる、購入グループ毎の購入状況管理テーブルである。

【図 1 1】

図2の「割引情報にアクセス」の際に、購入者（グループ購入代表者）のパソコンに表示されるUIの一例である。

【図12】

図2の「割引情報取得」の際に、購入者（グループ購入代表者）のパソコンに表示されるUIの一例である。

【図13】

図2の「グループ購入申し込み」の際に、購入者（グループ購入代表者）のパソコンに表示されるUIの一例である。

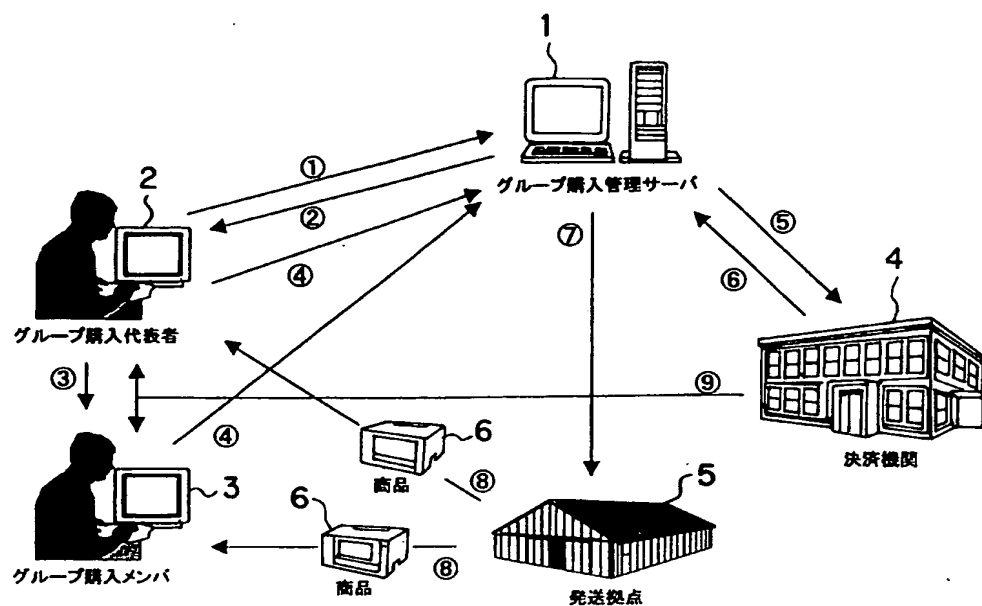
【符号の説明】

- 1 グループ購入管理サーバ
- 2, 3 パソコン
- 4 決済機関
- 5 発送拠点
- 6 商品
- 31 WWWサーバ
- 32 メールサーバ
- 33 クライアント
- 34 データベース
- 35 割引率提示モジュール
- 36 購入申込みフォーム生成モジュール
- 37 購入依頼フォーム生成モジュール
- 38 購入情報送信モジュール
- 39 グループIDテーブル送信モジュール
- 40 購入状況管理モジュール
- 41 割引額返金管理モジュール
- 42 ホームページ
- 101 CPU
- 102 ROM
- 103 RAM

1 0 4    H D D  
1 0 5    F D D  
1 0 6    C D - R O M ド ラ イ ブ  
1 0 7    グ ラ フ ィ ッ ク ボ ー ド  
1 0 8    通 信 制 御 装 置  
1 0 9 , 1 1 0    I F  
1 1 1    デ ィ ス プ レ イ  
1 1 2    K B D  
1 1 3    マ ウ ス  
1 1 4    F D  
1 1 5    C D - R O M

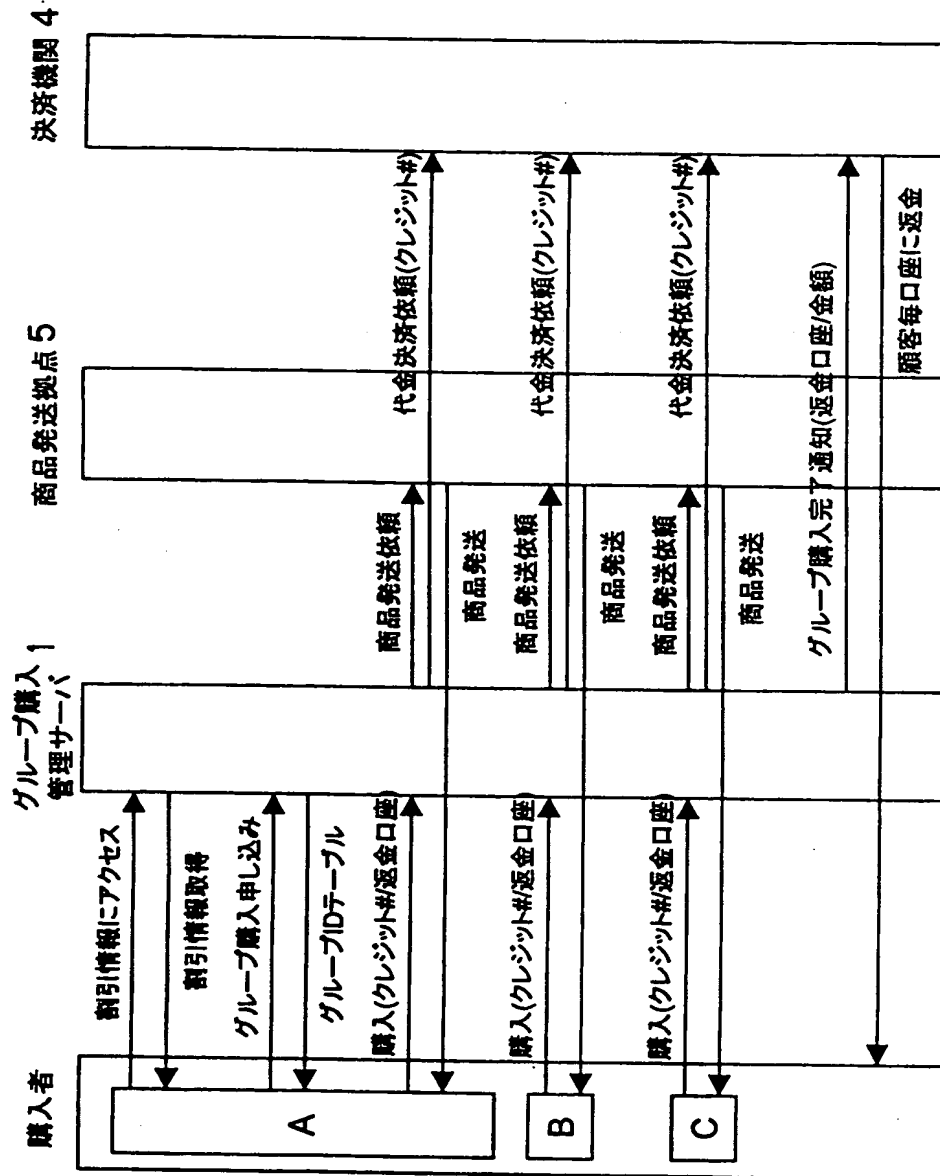
【書類名】 図面

【図 1】

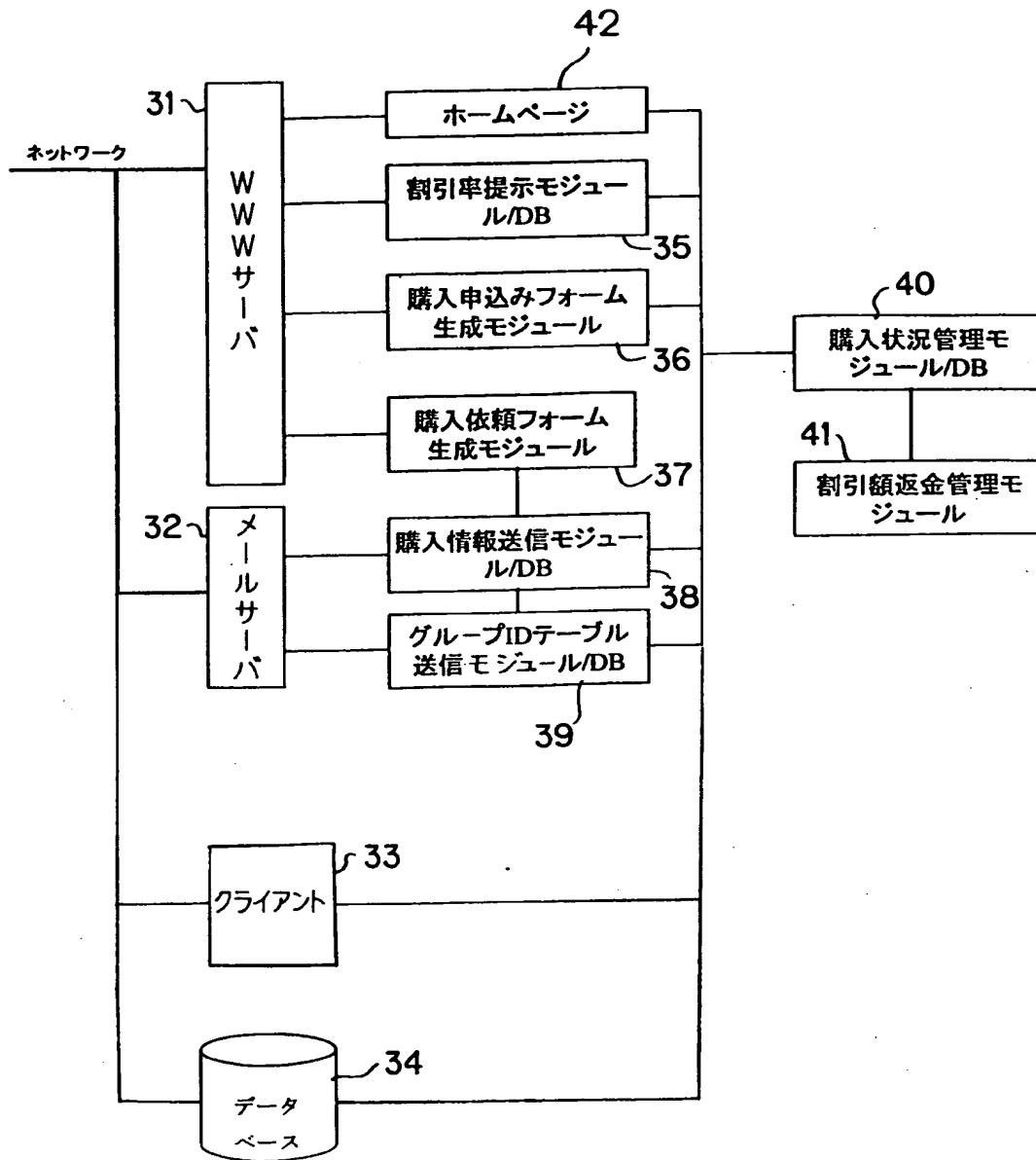


- ① グループ購入申し込み
- ② グループ/顧客ID発行
- ③ グループ購入メンバに顧客ID通達
- ④ 商品購入申し込み
- ⑤ 決済依頼
- ⑥ 決済完了通知
- ⑦ 商品発送依頼
- ⑧ 商品発送
- ⑨ 割引代金返金

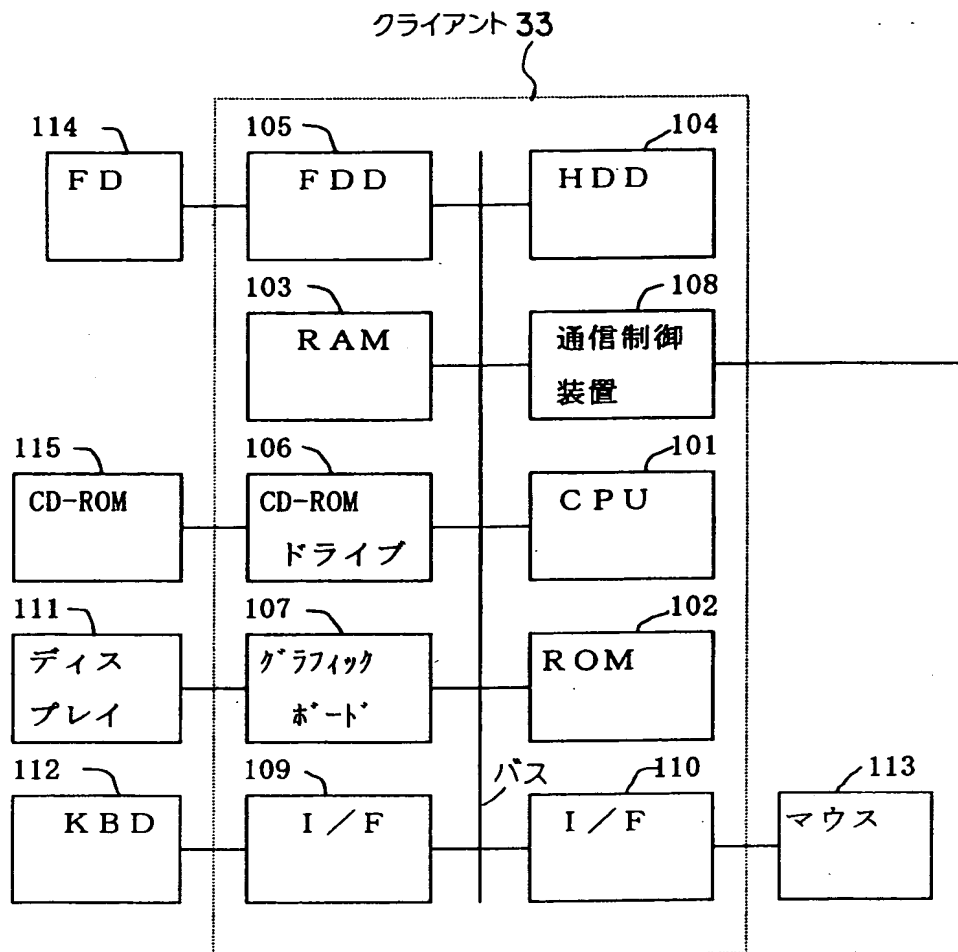
【図 2】



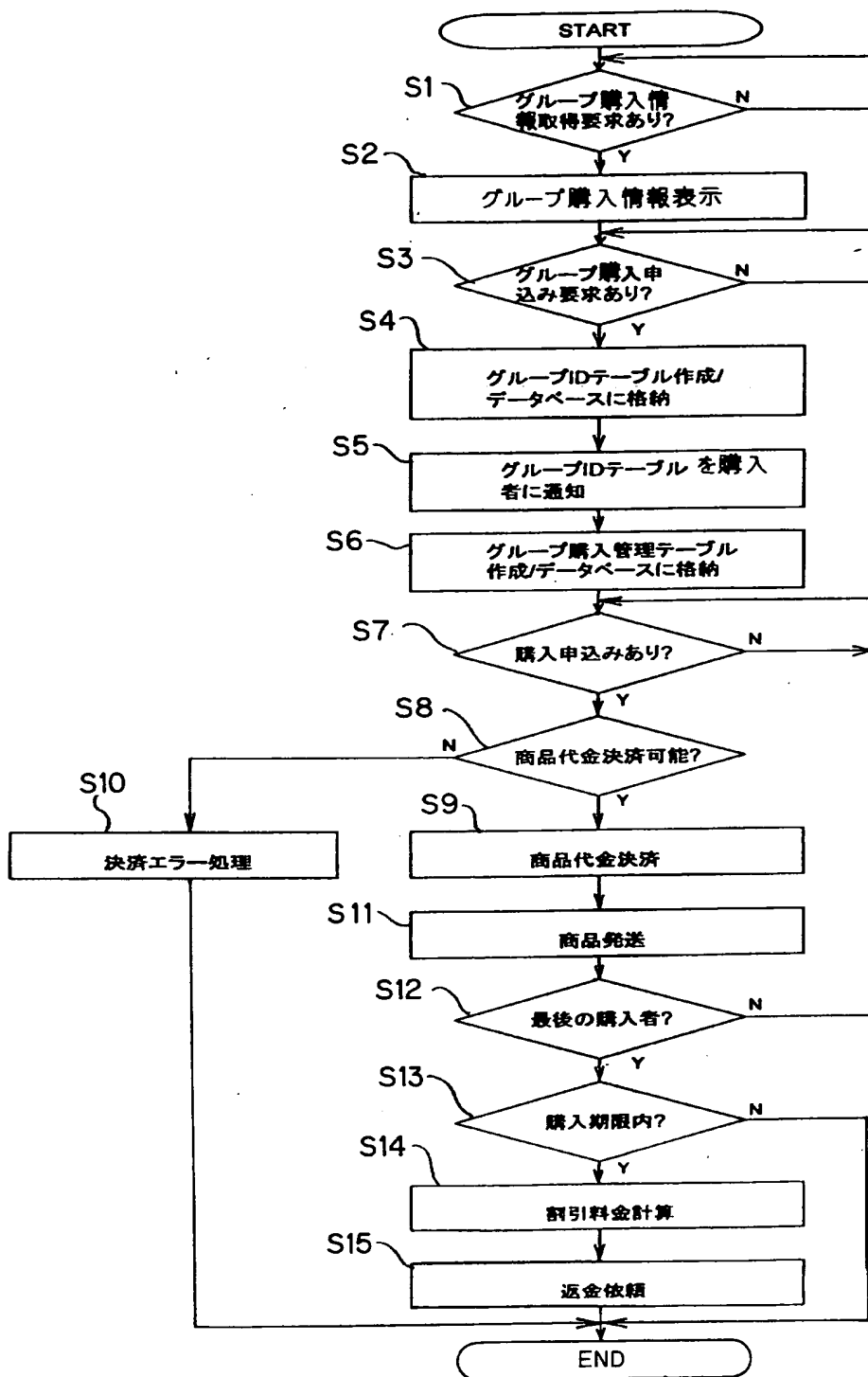
【図 3】



【図 4】

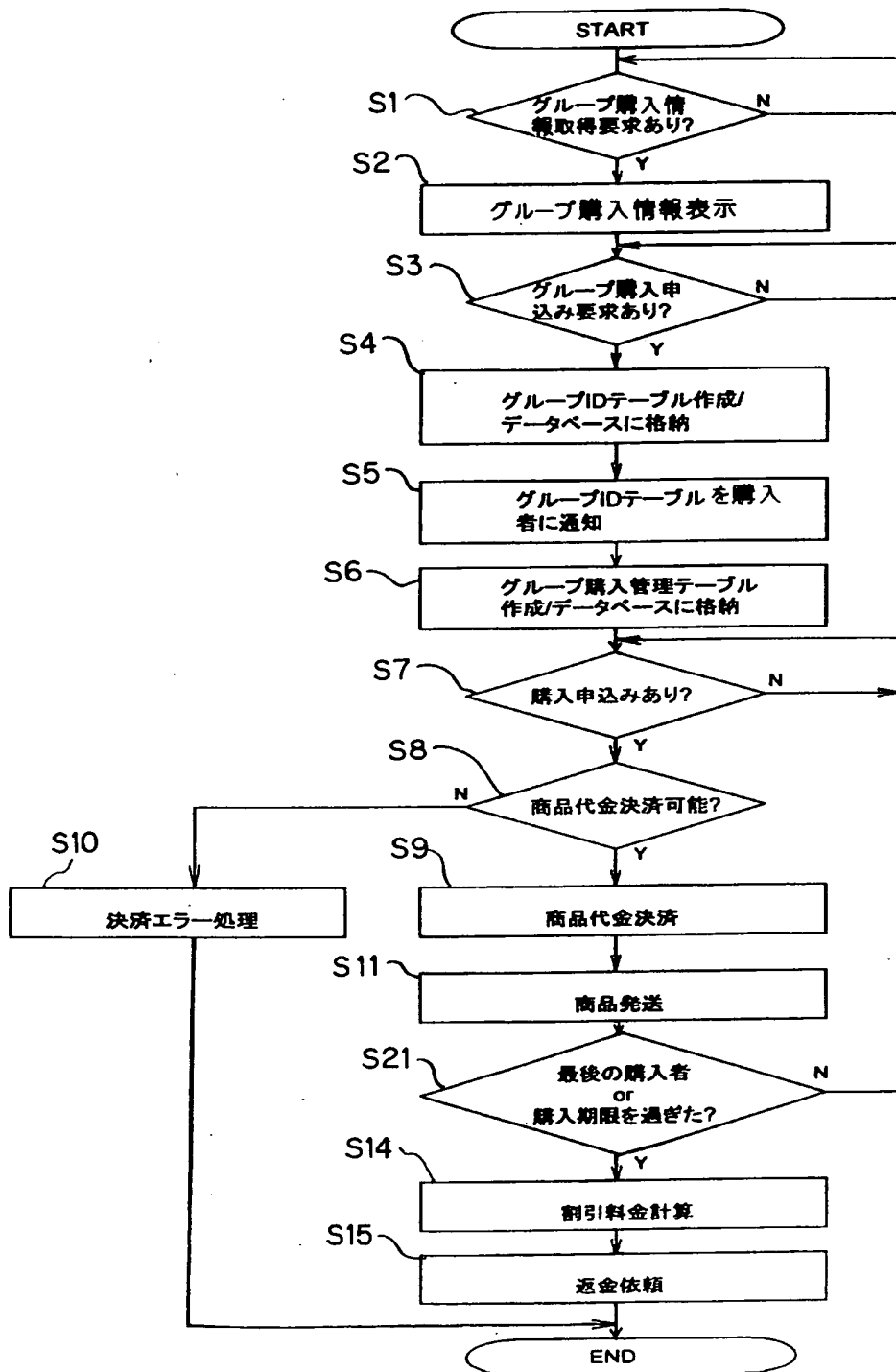


【図 5】

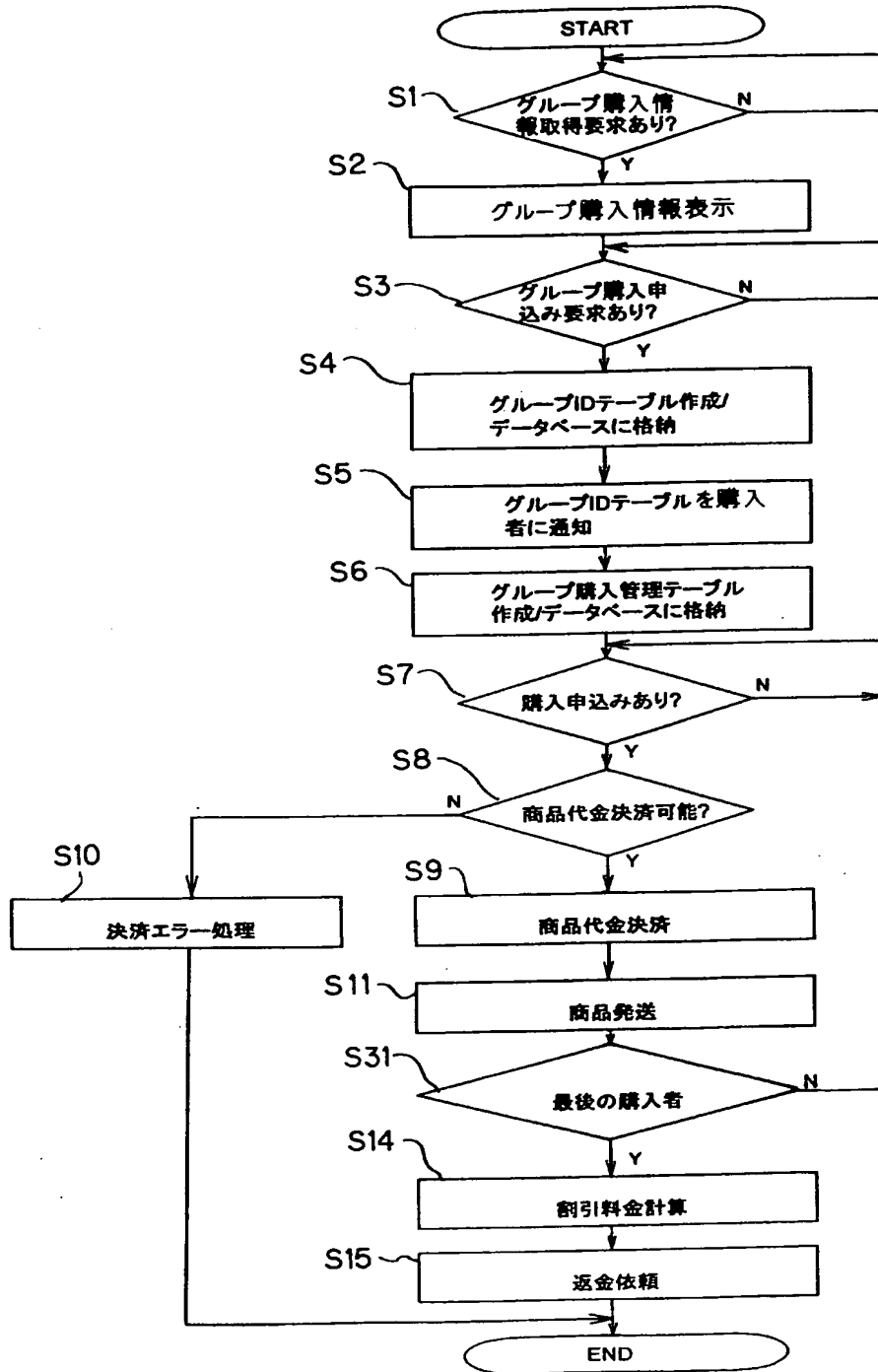




【図6】



【図 7】



【図 8】

購入個数	購入期限別割引率		
	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
2～5	0.2	0.15	0.1
6～10	0.3	0.25	0.2
11～30	0.4	0.35	0.3
31～	0.5	0.45	0.4

【図 9】

購入グループID	1
A	20000115001001
B	20000115001002
C	20000115001003

【図 1 0】

購入グループID		1
グループ購入期限		2000/01/31
A	購入台数	0
	購入日	0/0/0
B	購入台数	1
	購入日	2000/01/21
C	購入台数	1
	購入日	2000/01/17

【図 1 1】

グループ購入割引情報を知りたい商品にチェックし、  
情報表示ボタンをクリックして下さい。

- ☒ LBP-870
- ☐ LBP-810
- ☐ LBP-2040
- ☐ LBP-2260
- ☐ LBP-2260PS

グループ購入情報表示

【図 1 2】

LBP-870のグループ購入割引表です。  
お申し込みされる場合、申し込みボタンをクリックして下さい。

購入台数	購入期限別割引率		
	1カ月以内	2カ月以内	3カ月以内
2～5台	20%	15%	10%
6～10台	30%	25%	20%
11～30台	40%	35%	30%
31台以上	50%	45%	40%

[グループ購入申込み](#)

【図 1 3】

LBP-870のグループ購入の申し込みを承ります。  
 以下の申し込みフォームにご記入の上、申し込みボタンをクリックしてください。  
 後程、代表者の方に購入申し込みに必要な情報をemailでご連絡いたします。

代表者のお名前

代表者のEmailアドレス

ご購入台数  台

ご購入人数  人

ご購入期限 ☐ 1ヶ月以内 ☐

ご購入者全員のお名前



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 グループ購入の購入者及びグループ購入により商品を販売する販売者にとってグループ購入を利用し易くすることが可能なグループ購入システム、グループ購入管理サーバ、端末、グループ購入方法、特典付与プログラム、特典付与プログラムを記録した記録媒体及び販売システムを提供する。

【解決手段】 ネットワークを介して相互に接続された、グループ購入管理サーバ1及びパソコン2, 3を備えたグループ購入システムであって、商品の購入代表者がパソコン2を用いてグループ購入管理サーバ1にグループ購入を申し込み、グループ購入管理サーバ1はグループ購入の達成状況に応じて特典を与える。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000001007]

1. 変更年月日 1990年 8月30日  
[変更理由] 新規登録  
住 所 東京都大田区下丸子3丁目30番2号  
氏 名 キヤノン株式会社